

平成25年度提案

提案番号	13-005	提案年月日	平成26年2月12日	受付年月日	平成26年2月12日	提案者	グループ	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	------	----	------

提案件名	備前市HPのサイト内検索にGoogleカスタム検索を導入	提案の要件	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民サービスの向上に役立つもの ● 事務能率が向上するもの ● 経費の節減・収入の増加に資するもの ● 行政事務運営の革新となるもの ● 本市のイメージアップに係るもの ● その他公益上有効であるもの
------	------------------------------	-------	---

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>現在の市のHPは、多々問題があり、その中でも知りたい情報になかなか辿り着けない。(市民も職員も)というのが一番の問題点だと思っております。</p> <p>そこで、検索機能の充実を図りたいところですが、現行のキーワード検索はサイトマップに依存しており、手入れすることは相当の作業量(莫大な人件費)を要します。</p>	<p>そこで無料で利用できるGoogleカスタム検索の導入を提案します。このGoogleカスタム検索を導入すれば、備前市サイト内の語句について適切に検索結果を表示できると確信しております。</p> <p>Googleカスタム検索とは？(以下、サイトのテキストコピーです。) 検索エンジンを作成して、お気に入りのプログラリスト(プログラール)やディレクトリ内を検索することができます。 下記のコードを貼り付けるだけで簡単に作成できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記のコードをコピーして、ウェブページのHTMLに貼り付けます。 ・ 検索ボックスはすぐに使えるようになります。 ・ あなたのページからリンクしているサイトのコンテンツが検索対象になります。 <p>つまり、コードをコピーし貼り付けるだけなので、即時に、簡単に、無料で導入可能です。</p> <p>また、他の自治体での導入事例も数限りなくあり、これらの自治体HPでは概ねこちらの意図した検索結果が表示されているように思われます。福島市、新宿区、飯田市など</p>	<p>効果を数量化することは困難ですが、導入済み自治体での検索と現行のHP内検索を比較すれば効果は一目瞭然です。</p>

関係課意見

【秘書調整課広報・SNS係】

早期に対応してまいりたいと思います。

採用	どちらでもない	否採用
<p>11人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●既に対応済みである。それよりもHPが見易く、利用し易くし充実させることが先のような気がする。 ●利用者に新たな手間、費用が発生することなく、検索し易くなるのであれば良いと思います。 ●簡単に導入できそうであり、導入したらよいと思います。H28.1.19ホームページを確認したら、トップにあるような気がします。 ●既に導入されています。 ●無料で利用でき、導入済の自治体での検索比較で効果があるなら、早めに対応してほしい。 ●必要な情報を素早く探し当てるのは、利用者のストレス軽減になりますので、導入していたらと思います。 ●特にありません。 ●既に運用されているようです。 	<p>3人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホームページの根本的な見直しと特に更新作業を行う職員の研修も必要だと思う。 ●各課での構成が様々なので、HPの管理を見直し、作成上の研修をする必要があると思います。 	<p>0人 / 14人中</p>

平成25年度提案

提案番号	13-006	提案年月日	平成26年2月13日	受付年月日	平成26年2月13日	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	----	----	------

提案件名	備前市フォトコンテストの開催	提案の要件	市民サービスの向上に役立つもの
			事務能率が向上するもの
			経費の節減・収入の増加に資するもの
			行政事務運営の革新となるもの
		●	本市のイメージアップに係るもの
			その他公益上有効であるもの

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>当市では、閑谷学校や八塔寺ふるさと村をはじめとする歴史ある文化財や、備前焼の窯元が並ぶ伊部の町並みなどの他市では決して見ることのできない景観が存在する。しかし、それらは広くとも岡山県内にとどまり、全国的な知名度を得ているとは言えず、観光客を呼び寄せる観光資源としての機能を十分に果たせていない。</p> <p>また、市財政の現状を見ると、十分な予算を観光資源の充足に充てることは不可能であるため、いかに低コストでなおかつコストパフォーマンスが高い政策を行うかが求められている。</p>	<p>備前市の景観を撮影対象としたフォトコンテストを実施し、全国のアマチュア・プロカメラマンのみならず、誰からも作品を募集する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施は年2回。 募集期間は4ヶ月程度とし、春～夏の時期の写真と、秋～冬の時期の写真をそれぞれの期間で募集する。 市長賞をはじめ5つほど賞を設け、副賞として上限3万円程度の賞金や備前市の特産物を贈呈する。 審査員は、市役所幹部、倉知克直岡山大学大学院教授など。 小学校・中学校の図工・技術の授業の一環として活用してもらうことで、よりイベントが盛り上がる。 長崎県南島原市でも自治体主催のフォトコンテストを行っているようで、その事例が実施にあたり参考にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 応募者が実際に備前市に来て撮影することで、観光収入の獲得ができる。 応募者が作品にオリジナリティを求めることで、既知の観光地以外の新たな名物スポットが開拓される。 (潰れたり寂れた工場や建物でさえも、廃墟として全国的に有名になり得る) 子供からお年寄りまで誰でも気軽に参加できるイベントであるため、市民の備前市の新たな魅力の発見につながる。 応募作品の権利を一切備前市に帰属するものとする（写真等コンテストではよくある）で、美しい応募作品を市の宣伝材料として活用することができ、市のホームページや広報誌に華を添え、市のイメージアップにつながる。 前述の宣伝材料として活用する手段として、スマートフォンやPC用の壁紙、facebookのカバー画像として使用できるように市ホームページで配布することで、確実に備前市の知名度やイメージの向上になる。

関係課意見

【秘書調整課広報・SNS係】

本提案につきましては、備前市の特色を活かした事業となりますので、平成26年4月1日から設置される「ブランド推進係」等で対応していくことが、よいと思われま。

【観光振興課】

提案者の関係部署としては、観光振興課は提示されていませんが、観光面としての検討結果を報告いたします。

フオトコンテストとしては、現在備前焼まつりのイベントとして毎年備前市写真連盟の主催で実施しています。今年度の応募者総数は49名で、その内約7割が市外からの応募者です。

(県外の方は4名。例年80名程度が応募されていますが、今年は天候の関係で少なかった)

このような特化したイベントだけでなく、提案書のとおり観光地以外の新たなスポット発掘には有効な手段と思われま。

また、実施主体は自治体として提案されていますが、何を主眼にするかで担当課を定めなければならないと思われま。

それから、現在備前焼まつりのイベントとして定着している経緯もあるので、市写真連盟等との協議が必要と考えま。

【生涯学習課文化係・世界遺産登録推進係】

・写真により備前市を全国に知っていただくことは、観光はもとより文化財や世界遺産登録推進活動に有効と考えられる。

・提出(投稿)方法を簡単にし、自己責任を徹底させる。撮られたくないものが応募される場合がある(著作権、肖像権、プライバシー、マナーなど)

・審査にはそれなりの専門家が1人は必要ではないか

【参考事例】南島原市

「撮ってくれんね!南島原 コンテスト」2012.07~2013.02

「おいしい南島原」2013.05~2014.02

Q.南島原市民しか応募できないの?

A.いえいえ!他人の利権やプライバシーを侵害しないオリジナルの作品を責任もって応募できる方ならだれでも応募できます

2月25日、南島原市の担当に問い合わせたところ「写真掲載による削除要請等の苦情は無い」との回答だった。とはいえ、注意は必要で削除する権限も必要。

採用	どちらでもない	否採用
<p data-bbox="174 339 409 379">4人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若手職員による勉強会の成果としても写真コンテストが挙げたが、合併10周年イベントとして実施されなかった経緯もある。予算措置や担当課がどこになるかが課題となると思うが、押し付けあうことなく実行してほしい。アイデアに関しては、当提案と若手職員考案のものをうまく組み合わせたものとしてもらいたい。 ●担当課を決める必要があるが、今後、実現可能なコンテストだと思います。 ●備前市が広く発信できるのでいいことです ●肖像権やプライバシーの問題が懸念されますが、市内の隠れた名所を発掘する、よい提案と思います。 	<p data-bbox="813 339 1048 379">9人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象がカメラマンもしくはカメラが趣味の方であり限られている。 ●効果は期待できますが、新たな事務を増やすほどの効果が見込めるのか判断に苦慮します。 ●フォトコンテストは備前市でも都度実施しているが、毎年2回実施となると写真連盟との連携が不可欠と思います。備前市写真連盟展、備前市美術展覧会もあり、写真連盟との応援体制が築けるのであれば、実施してもよいのではないかと。 ●写真愛好家の方たちの素晴らしい写真を市のPR用に使えば効果的にPRできてよいと思う。 ●コンテストは各地や雑誌等々で行われているので、それに応募する人（交通手段の少ない高齢者など）を対象に、フォトスポットを巡るバスを土日に出すなど、市外の人定期的に訪れやすい環境を整えてみてはどうでしょうか。 	<p data-bbox="1451 339 1686 379">1人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●民間でできる事業だと思います。市としては補助や広報活動に徹し、民間の主催事業が可能だと思います。その際、市外の方を限定にして募集するなど、対象を絞ると効果があると思います。

平成25年度提案

提案番号	13-009	提案年月日	平成26年2月17日	受付年月日	平成26年2月17日	提案者	グループ	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	------	----	------

提案件名	公用車のフロントガラス凍結防止	提案の要件	市民サービスの向上に役立つもの
			● 事務能率が向上するもの
			● 経費の節減・収入の増加に資するもの
			行政事務運営の革新となるもの
			本市のイメージアップに係るもの
			その他公益上有効であるもの

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>屋外駐車は、フロントガラスの凍結、積雪により暖機運転が必要となり燃料と時間を要する。この時、お湯等で溶かすことはフロントガラスが割るなどの危険があるので絶対にしてはいけないこととされています。</p>	<p>フロントガラスの凍結は、次の方法により軽減が期待できます。</p> <p>①建物や壁に向けて駐車することにより降りてきた冷気がフロントガラスに当たる可能性が低くなり凍結の可能性が低くなる。</p> <p>②ガラコ等の撥水剤を塗布することにより、凍結が軽減される。</p> <p>凍結用のスクレーパーは、数百円で購入できることからこれを全車分購入することも検討してはどうでしょうか。</p> <p>備前市ではここまでの対処法は必要とされないかもしれませんが、東北地方等では一般的な方法として紹介されているフロントガラスを何かで覆う物理的な対処方法です。</p> <p>【駐車時】 フロントガラスを分厚いシート・マット・梱包用緩衝材で覆う 固定方法は運転席と助手席のドアで挟む</p> <p>【発車時】 シートやマットを剥がすだけ</p>	<p>凍結を防ぐことにより暖機時間が不要となります。</p> <p>その結果、燃料代及び待ち時間の人件費を節減できます。また、待ち合わせ時間に遅れないこと、視界不良の状態での運転する機会を減らすことにも寄与すると考えます。</p>

関係課意見

【財政課財産管理係】

ご提案いただきました公用車フロントガラスの凍結防止についてであります。公用車の管理は各所属で適切に行われているとは言い難い現状であることをまずご理解していただきたいと思えます。

ご提案いただきました建物や壁面に向けて駐車することは、効果が非常に高いことではありますが、駐車場所によっては困難な場所もありますので、可能な場所から各所属で工夫していただければと考えます。また、ガラコを塗っても効果はありますがフロントガラスは凍結します。つきましては、ガラコ、スクレーパー等の消耗品は、冒頭に申し上げたとおり適切な管理がされていない現状（駐車場所を守らない・軽微な事故の報告をしない・公用車の掃除をしない等）で配布しても意味がないと考えています。

なお、効果に記載されている待ち合わせに遅れないことは、冬場であればフロントガラスが凍結していることは容易に想定され、それに対する対応をせずに待ち合わせに遅れることは、ガラコ等の支給が無いこととは全く関係性のないものであり、職員の仕事に対する対応不足が原因です。

以上のことから提案①については、各所属で対応、提案②は却下するべきと考えます。

採用	どちらでもない	否採用
<p data-bbox="174 339 409 379">2人 / 14人中</p> <p data-bbox="159 395 763 552">●建物や壁に向けての駐車は、すぐにでもできそうでしたらよいと思います。それ以外は、カラコの配布より、次回使用予定者が、各自で新聞や布をかけることを推奨する方法がよいと思います。</p>	<p data-bbox="813 339 1048 379">4人 / 14人中</p> <p data-bbox="797 395 1402 584">●効果が高いとは言いがくいが、スクレーパーの購入は費用負担が少なく、また凍結時には役に立つことは間違いない。まとめて購入することには関係課は消極的であるようだが、購入を勧めるような案内くらいは出してもよいのではないだろうか</p> <p data-bbox="797 587 1402 711">●建物に向けて駐車する方法は、我々の庁舎でも冬場に行っています。未実施の部署に情報提供してはいかがでしょうか。凍結防止物品を配布する提案については保留とします。</p>	<p data-bbox="1451 339 1686 379">8人 / 14人中</p> <p data-bbox="1435 395 2040 456">●個々で工夫すれば凍結防止グッズを買うまでもないと思う。</p> <p data-bbox="1435 459 2040 584">●各課で公用車の管理をしていることから、凍結対応については、各課で行えば良いと思います。全ての公用車に必要とはいえない、また、毎日凍結するわけでもないと思います。</p> <p data-bbox="1435 587 2040 711">●関係課からの意見にもあるように、各所属での対応とすればよいと思う。早朝から車を使用する場合は、古布等で対応すれば経費もかからない。</p> <p data-bbox="1435 715 2040 807">●業務終了後に、フロントガラスへ霜よけシートをかぶせて帰る等、各自での工夫で改善できると思われます。</p> <p data-bbox="1435 810 2040 935">●公用車にシートなどで凍結防止をしているのは見たことがなかったので、良い意見だと思います。早速、公用車を保持している各課で購入すれば良いと思います。</p> <p data-bbox="1435 938 2040 1062">●熱々のお湯で溶かしたらフロントガラスが割れるのであれば、溶ける程度のぬるま湯をかければ良いことだと思う。個々の対応を工夫すれば解決することです。</p>

平成25年度提案

提案番号	13-010	提案年月日	平成26年2月18日	受付年月日	平成26年2月18日	提案者	グループ	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	------	----	------

提案件名	HPやSNSに動く観光パンフレットを載せる	提案の要件	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上に役立つもの <input type="checkbox"/> 事務能率が向上するもの <input type="checkbox"/> 経費の節減・収入の増加に資するもの <input type="checkbox"/> 行政事務運営の革新となるもの <input checked="" type="checkbox"/> 本市のイメージアップに係るもの <input type="checkbox"/> その他公益上有効であるもの
------	-----------------------	-------	--

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>観光サイトには、備前市のことを「知ってもらおう」ことだけではなく「備前市に来てもらう」ということも求められています。単にサイトに情報を掲載するだけでなく、来たくなるような情報や仕組みを作る必要があると思います。</p> <p>現状は、パンフレットと同様に「写真」と「文字」を主体にサイト（SNSを含み。）は作成されています。</p>	<p>そこで、「動画」という要素を加えてはどうでしょうか。</p> <p>写真や文字だけでなく、映像と音声により「伊部のまちなみ」や「土と炎の備前焼づくり」や「牡蠣の美味しい食べ方」「五味の市の活気」や「八塔寺の風情」などの備前市の魅力が全国の皆さまにダイレクトに伝わるのではないのでしょうか。</p> <p>※無料でストリートビューっぽい映像が作れるアプリなども活用し、観光客目線で映像を作れば臨場感もUPすると思います。</p> <p>また、「写真」についても写真好きの人などから募集してはどうでしょうか。自然豊かな備前市の絶景やイベントの様子などは自分の撮った写真を多くの人に見てもらいたいという写真愛好家と魅力的な写真を集めたい市の双方のニーズが合えば魅力的な仕組みになると思います。</p> <p>他にも、こんな情報があれば観光客が喜ぶと思います。</p> <p>①特定のテーマに興味を持つ全国の方が魅力を感じるようなコースの設定 ②ベストシーズンをサイト上でお知らせ（せっかく来てもらっても、がっかりという印象で帰っていただくのは将来的によくはないと思う。） ③飲食店、土産物屋、コンビニ、ガソリンスタンド等観光に来た人が知りたい情報を集約する。（お金を使ってもらわないと地元が潤わない。）</p> <p>※個人情報等の取扱いや掲載基準に関する要綱制定は必要になると思います。</p>	<p>備前市HPやSNSを見て備前市に魅力を感じ、備前市を訪れ、もう一度訪れたいなど感じてもらうこと。結果として、備前市でお金を使ってもらうことを期待する。</p>

関係課意見

【秘書調整課広報・SNS係】

観光振興課と協議した結果、SNSへの動画配信については、現状、難しいものと思われます。

【観光振興課】

元々市のホームページの作成については、誰が訪れても閲覧確認できるようにと開設しております。

よって作成方法については、パソコンやそのメモリー、携帯電話の種類等に左右されなくても閲覧できるよう工夫し作成している経緯があります。

提案者が言われるように動画は、フラッシュなどのアプリケーションやYou Tube を利用して備前市をPRする方法も1つの提案だと思われませんが、利用される回線などインフラ整備も統一となっていないのが現状で今少し時間を要します。

また、紙の観光パンフレットが無くせないのも情報弱者がまだまだ多くおられることが一因です。これからは、まず電子パンフレットからGPSを活用しての観光ルート等を制作していきたいと思っています。

動画については、観光地を含めた動画を市内の動画愛好家が作成したものを以前HPにアップしたことがありますが、なかなか厳しかったです…

また、自前での制作となれば、職員の動画制作に関してのノウハウ習得、制作時間と費用の問題もあります。

写真なども含め、動画愛好家とタイアップして作成依頼などし、備前市の魅力を世界へ発信できたらと強く感じており、検討していきます。

(現在ソーシャルネットワーキングサイト(SNS)への直接動画UPは個人情報等のこともあり無理)

採用	どちらでもない	否採用
<p data-bbox="174 339 409 379">1人 / 14人中</p> <p data-bbox="156 395 772 683">●ふるさと納税のPR動画はHP上に掲載されており、システム的には不可能でないことが分かった。総務省の移住ポータルにもPR動画を掲載することができるなど、活用の場面は増えてくると考える。凝ったものをすぐに作ることは難しいかもしれないが、掲載に向けて検討をすべきだと考える。市の公式フェイスブックの中にも動画を掲載しており、関係課意見は合わない部分があるとも感じた。</p>	<p data-bbox="813 339 1048 379">5人 / 14人中</p> <p data-bbox="795 395 1411 1034">●ホームページへの訪問者数を増やすためにも、閲覧件数の多いポータルサイト等へのリンク設定等をおこなうのではどうでしょうか。 ●公のホームページということで、ナローバンドでも見ることができるようにと、画像データ量や添付ファイルのデータ量も、特に軽くつくることを前提に作成していた経緯があると思います。別冊ホームページなど、別の形でのページとする作成方法はでしょうか。 ●観光コースの設定は、市のPRに効果的だと思う。動画については、職員の負担も増えるので、健闘が必要。写真と文章だけでもPRできる方法を考えていきたい。 ●動画での観光案内は、写真では伝えきれない部分も案内できるので、今後導入できる様検討していただけたらと思います。 ●動画での観光情報提供は、イメージアップにつながると思います。現状では動画配信が難しいことから、将来的に取り組む課題だと思います。</p>	<p data-bbox="1451 339 1686 379">8人 / 14人中</p> <p data-bbox="1433 395 2049 746">●提案者の意図は理解できるが、関係課の意見にもあるように、クリアする問題が多々あると思う。 ●関係各課にある意見のとおり、現状では厳しいと思います。 ●HP、SNSの効果的な活用が見込まれると思います。今のように各課で制作するのであれば、ホームページ制作の研修が必要だと思われる。 ●HPを充実することで動画でなくてもできると思う。</p>

平成25年度提案

提案番号	13-014	提案年月日	平成26年3月7日	受付年月日	平成26年3月7日	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------	-------	-----------	-------	-----------	-----	----	----	------

提案件名	保留音を備前にゆかりある作曲家の曲に	提案の要件	市民サービスの向上に役立つもの
			事務能率が向上するもの
			経費の節減・収入の増加に資するもの
			行政事務運営の革新となるもの
			● 本市のイメージアップに係るもの
			その他公益上有効であるもの

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>先日、県外の市役所に業務の内容について相談の電話をした際に、その県出身の作曲家が作曲した曲が保留音として流れてきた。かなりの時間待たされても、フラストレーションがたまらなかった。（個人的には）備前市では一般的に普及されている保留音が採用されており、“待たされている”間に聞く曲という感覚が強い。何度も同じ曲のリPEATになることもしばしば有り、市民のフラストレーションをためる結果に繋がっていないだろうか。</p>	<p>備前市役所（支所等も含め）の電話の保留音を、備前にゆかりある作曲家（岡千秋など）の曲にする。</p>	<p>一般的な保留音でなく、曲にすることだけで保留されている間退屈しない。</p> <p>備前市役所に電話してくる人の多くは備前市在住の方だと思うので、そういった方には、備前出身ということで親しみ深さを感じてもらえるだろうし、市外の人には「この曲誰が歌っているんだろう？」という興味を持たせることになり、そこから備前市への興味が生まれる可能性がある。</p>

関係課意見

【財政課財産管理係】

ご提案いただきました電話の保留音についてではありますが、民間企業においても実施されており待たされ感の解消に役立っていると思います。しかしながら、現在の電話交換機にはご提案の機能がありませんので、機器更新時に検討したいと考えます。

採用	どちらでもない	否採用
<p data-bbox="174 339 409 379">3人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機器更新時には是非実施するべき。 ●現在の電話交換機では、保留音の変更ができないことは分かっていましたが、是非、機器更新で検討してほしいです。 ●機器更新時に併せて採用してほしい。 	<p data-bbox="813 339 1048 379">8人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●機器更新が必要となると、現状では困難と感じます。 ●関係課意見として、機器の更新が必要であるとのことなので、実現は難しいと感じた。ただ、アイデア自体は採用すべきであるのでタイミングを計ってほしい。 ●電話の保留はかなり、イライラします。まして相手の顔が見えないのであればなおさらです。備前市出身で、知名度のある曲を流すのは多少の効果はあると思いますが、機器の更新時期、著作権等を考慮する必要があると思います。 ●いいアイデアですが、電話機の交換と保留音作成費用として相当な予算が必要だと思います。 	<p data-bbox="1451 339 1686 379">3人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●幅広い年代に受け入れられる曲があるか疑問です。 ●保留音を長く聞くほど、お待たせするのではなく、一旦電話を切り折り返しの連絡にさせてもらうのが、マナーだと思いますので、改修の必要はないかと思います。 ●機器が対応してれば導入していいと思う。

平成25年度提案

提案番号	13-015	提案年月日	平成26年3月7日	受付年月日	平成26年3月7日	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------	-------	-----------	-------	-----------	-----	----	----	------

提案件名	リユース大会の実施	提案の要件	市民サービスの向上に役立つもの
			事務能率が向上するもの
			● 経費の節減・収入の増加に資するもの
			行政事務運営の革新となるもの
			本市のイメージアップに係るもの
			その他公益上有効であるもの

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>事務用品、文房具が不必要になっているもの、過剰在庫と化しているものが多いと感じる。中にはかなり年数が経過したものもある。過剰在庫は、5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）の観点からも場所を取ってしまい、在庫が多いほど、物が探しづらくなる。収納場所も少なくしてしまう問題点があります。</p>	<p>そこで、人事異動前（9月・3月）に表題の「リユース大会」を行うもの。</p> <p>内容は、何日間か日を設け、庁内の一か所に各部署の不要になった事務用品・文房具を集約する。そして、そこから必要なものを自由に各部署に持って帰ることができるというもの。余ったものは、廃棄または保存の判断を行い、廃棄が必要なものは一括廃棄。</p> <p>過剰在庫・過剰発注を抑えるためにも各部署で備品担当者を設ける。備品担当者は個々の仕事に支障をきたさない程度に、定期的（半期でもワンシーズンでも良い）に在庫確認を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 整理・整頓（収納場所の増加、すっきりとした職場環境の提供が可能） 物の住所を決めて、何がどこにあるかを探しやすいとする 過剰な発注を抑え、必要最小限の在庫を持つことを覚える。 備品担当者を設けることで在庫の把握ができ、コスト意識も高まると考えられる。

関係課意見

【財政課財産管理係】

ご提案いただきましたリユース大会についてではありますが、まず、不要なものや余分に購入できる予算はないのが原則であり、不要になるようなものを在庫として保有していること自体がいかがなものかと思えます。

ですから、こういった大会を開催して不用品を持ち寄るような所属があるとすれば、不必要な予算要求を行って不必要な物品の購入をしていると言うこととなります。

つきましては、各所属においては適正な予算要求と執行に努めていただいていると確信しており、こういった大会の必要はないと考えます。

採用	どちらでもない	否採用
<p>6人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●部単位ぐらいで一括管理するのもよいのでは。 ●本来各係で在庫管理をするべきですが、一度在庫を一扫して、リセットするためには良いアイデアだと思います。 ●担当課の意見もわかるが、古くなり使用しないもの、担当者が変わり使用しなくなったもの、その部署では必要なくなったが他課では必要とされるものなど現実には何かあると思います。文書廃棄の際に一度点検を行い、原課で使用しなくなったもののリユース大会を開催してみてもどうか。結果、どこも引き取り手がなければ、そこで廃棄することとしたら、庁舎の片付けともなりいいことだと思います。 ●各所属における適正な予算執行についての財政課の見解も理解できるが、現実に事務用品等が各課に余剰に存在していることは事実である。例えば、日生総合支所には利用可能なチューブファイルが在庫としてたくさんある一方で、各課においてチューブファイルが新たに購入されている。また、年度末には残予算を執行しての次年度事務用品の購入が常態化していることもあり、ある程度全庁的なルールを定めることが求められていると感じている。 ●必要のない物品を購入しないのは当然ですが、クリップやクリアファイル等は出すばかりの部署や、どんどん溜まっていく部署がどうしても出てくるかと思われます。ノベルティや頂きものも含め、一度庁舎内全体で見直してみるのが良いと思います。 ●良いアイデアだと思います。備品担当者に負担がかからないようにするのがポイントだと思います。常に備品を保管できる場所が必要ですね。不要なものができると思うので廃棄も検討しないといけないですね。 	<p>2人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●既にある不要品を活用するのはよいことと思います。実施内容と方法を再検討すれば、実現可能かもしれません。 	<p>6人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事務用品を購入する部署が、不必要なものを購入しないのが1番です。 ●各部署で不要になったものは、別の部署でも不要のものである可能性が高い気がする。 ●全庁的に一時より綺麗になっているが整理されていない。庁舎内及び書庫内に古くから眠っているものが多く感じる。定期的な整理をすることで在庫管理もできて必要以上のものは発生しないと思います。その課で過剰在庫が発生するということは必要以上のものを購入していることを他課に教えているようなものです。大会を開くまでものなく、各課で責任ある購入をするべきです。

平成25年度提案

提案番号	13-023	提案年月日	平成26年3月10日	受付年月日	平成26年3月11日	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------	-------	------------	-------	------------	-----	----	----	------

提案件名	福祉事務所における相談室（会議室）の設置	提案の要件	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上に役立つもの <input type="checkbox"/> 事務能率が向上するもの <input type="checkbox"/> 経費の節減・収入の増加に資するもの <input type="checkbox"/> 行政事務運営の革新となるもの <input type="checkbox"/> 本市のイメージアップに係るもの <input checked="" type="checkbox"/> その他公益上有効であるもの
------	----------------------	-------	--

現状及び問題点	提案の内容	期待される効果
<p>相談室が社会福祉課の奥にひとつしかなく、後は窓口で聞くしかないので、込み入った相談等が行いづらい。</p> <p>こども課では、家庭での児童についてや、離婚について等、社会福祉課では障害についてや生活保護について等、あまり人に聞かれたくないような相談も多いが、窓口ではオープンな状態なので話しにくいところがある。</p> <p>会議室もないので、課内でミーティング等行う際も、福祉事務所内に机といすを集めただけの簡単なスペースしかない。</p>	<p>福祉事務所内に、もうひとつ相談室や会議室の要素をもつ部屋をつくってはどうか。</p>	<p>家庭での問題や相談などプライバシーに関わる話がしやすくなることで、相談者の不安や不信感を軽減できる。</p> <p>課内でのミーティング等を行いやすくなることで、職員同士のよりよい意思疎通につながる。職員も上司への相談等が行いやすくなる。</p>

関係課意見

【財政課財産管理係】

ご提案いただきました相談室（会議室）の設置につきまして、福祉事務所以外の各所属においても不足しているのが現状であり、現在の庁舎で相談室（会議室）を増設することは困難であります。各所属においてプライバシーに配慮した対応が必要であることは承知しておりますが、現有の会議室（相談室）を有効利用していただき、業務を円滑に進めていただく工夫をお願いします。

下記に表示した相談室（会議室）がすべて使用中となることは考えにくいですので、空いている部屋を必要な時に確保して下さい。各所属の専用の相談室（会議室）の確保は理想ではありますが、現実的には不可能であることをご理解いただきたいと思います。

本庁舎・・・南応接会議室、北応接室、応接控室、税務相談室、期日前投票所市民窓口課内

保健センター・・・相談室（2階、3階）

福祉事務所・・・相談室

分庁舎・・・相談室（3階）

その他・・・本庁舎3階大会議室、保健センター研修室2・3、分庁舎大会議室、委員会室A・C

採用	どちらでもない	否採用
<p>0人 / 14人中</p>	<p>6人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●物理的にスペースが確保できないとなると、現状では困難と感じます。機構改革により、劇的に部署を減らすことで、スペースを確保するか、支所へ部門を移転することで、空きスペースを利用するか、等が考えられます。 ●事務所内に増設は難しいかと思われま。しかし、生活困窮やDVや虐待相談、職員のカウンセリング等も含め、プライバシーが守られた相談室も必要とさせていますので、庁舎内に一か所そういった専用の部屋を設けることも必要だと思われま。 ●南側駐車場のスペースを増築すれば可能と思うが.....。 ●どこの部署も頭を悩ませている問題と思いますが、職員提案制度で検討すべき案件かどうか不明。 	<p>8人 / 14人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相談者の相談内容によっては、オープンスペースでない方が良いのはよく認識しているが、現実的に不可能に近い。関係課の意見と同じ。 ●全庁的に会議室などは不足しています。庁舎移転、改修等がない限り困難だと思いま。